

北海道における野生タンチョウの冬期確認数一覧

年度	調査期	総数	幼鳥数	年度	調査期	総数	幼鳥数
1952	1952/53	33	—	1987	1987/88	390	38
1953	1953/54	42	—	1988	1988/89	416	44
1954	1954/55	52	—	1989	1989/90	463	38
1955	1955/56	61	—	1990	1990/91	453	58
1956	1956/57	76	—	1991	1991/92	505	74
1957	1957/58	92	—	1992	1992/93	522	54
1958	1958/59	121	—	1993	1993/94	569	52
1959	1959/60	135	—	1994	1994/95	500	50
1960	1960/61	167	—	1995	1995/96	600	55
1961	1961/62	170	—	1996	1996/97	619	59
1962	1962/63	178	20	1997	1997/98	615	74
1963	1963/64	141	19	1998	1998/99	706	103
1964	1964/65	148	17	1999	1999/2000	740	80
1965	1965/66	166	24	2000	2000/01	771	92
1966	1966/67	165	26	2001	2001/02	887	119
1967	1967/68	195	24	2002	2002/03	898	122
1968	1968/69	162	21	2003	2003/04	950	104
1969	1969/70	199	20	2004	2004/05	1,008	124
1970	1970/71	161	28	2005	2005/06	1,101	122
1971	1971/72	128	17	2006	2006/07	1,213	127
1972	1972/73	203	26	2007	2007/08	1,248	132
1973	1973/74	213	26	2008	2008/09	1,324	131
1974	1974/75	234	28	2009	2009/10	1,243	137
1975	1975/76	176	12	2010	2010/11	1,267	159
1976	1976/77	201	37	2011	2011/12	1,471	192
1977	1977/78	234	22	2012	2012/13	1,437	135
1978	1978/79	192	18	2013	2013/14	1,450	160
1979	1979/80	250	34	2014	2014/15	1,550	167
1980	1980/81	262	38	2015	2015/16	1,850	223
1981	1981/82	299	26	2016	2016/17	1,750	206
1982	1982/83	315	42	2017	2017/18	1,600	206+
1983	1983/84	329	32	2018	2018/19	1,650	189+
1984	1984/85	344	43	2019	2019/20	1,800	187+
1985	1985/86	383	44	2020	2020/21	1,900	222+
1986	1986/87	421	45				

\* 各年度の冬期間は、当年12月から翌年2月にかけての3ヶ月間を示す(1952年は11月29日に調査)

\* 1952-1983年度は、北海道教育委員会及び北海道による生息状況一斉調査(1952-1979年度)及び給餌場における調査(1958年度以降は、調査結果より飼育個体数を減じている。また1980年度以降は複数回調査が行われているので、その内)

\* 1984-1993年度、1995-2012年度は、正富宏之博士を中心とした任意団体及びタンチョウ保護研究グループが行った調査

\* 1994年度は、北海道及び釧路市動物園の資料に基づく

\* 2013年度以降は、タンチョウ保護研究グループが50羽単位で集計し、発表した数

文献・参考資料

北海道 1986 タンチョウ特別調査報告書 北海道 184P

北海道文化財保護協会 1975 タンチョウ特別調査報告書 (北海道文化財シリーズ第15集) 北海道文化財保護協会80P

正富宏之 19; タンチョウの生活における諸問題XI 専大北海道紀要12: 5-11

正富宏之 2000 タンチョウ そのすべて

正富宏之・百瀬邦和 1985 冬期給餌場へのタンチョウの飛来個体数 専大北海道紀要18: 123-131

正富宏之 ほか 1986 冬期給餌場を利用するタンチョウ個体数 専大北海道紀要19: 45-54

Masatomi,H.et al. 1989 Wintering population of the tancho *Grus Japonensis* in Hokkaido, 1987-88.  
Internationnal censuses on wintering cranes in east Asia, 1987-1988.: 27-36 International cran

正富宏之 ほか 1991 1989-1991年の冬期給餌場におけるタンチョウ 専大北海道紀要 23: 209-223

正富宏之 ほか 1992 1991-1992年の越冬地におけるタンチョウの個体数 専大北海道紀要 25: 175-183

正富宏之 ほか 1995 北海道の冬期給餌場における1993年と1994年のタンチョウ越冬個体数 専大北海道紀要 28: 87-1

正富宏之 ほか 1997 北海道における1996年と1997年のタンチョウ越冬個体数 専大北海道紀要 30: 129-143

正富宏之 ほか 2000 北海道東部における1998年と1999年のタンチョウの越冬個体数 阿寒国際ツルセンター紀要 1: 11

正富宏之 ほか 2002 北海道における2000年のタンチョウ越冬羽数 阿寒国際ツルセンター紀要 2: 38-50

正富宏之 ほか 2003 2001年と2002年の北海道東部におけるタンチョウの越冬数 阿寒国際ツルセンター紀要 3: 3-23

正富宏之 ほか 2004 北海道における2003年と2004年のタンチョウ越冬数 阿寒国際ツルセンター紀要 4: 3-20

正富宏之 ほか 2005 北海道における2004-5年冬のタンチョウ個体数 阿寒国際ツルセンター紀要 5: 3-16

正富宏之 ほか 2006 北海道における2006年のタンチョウ個体数 阿寒国際ツルセンター紀要 6: 3-15

正富宏之 ほか 2008 2007年1月の北海道におけるタンチョウ個体数 阿寒国際ツルセンター紀要 7: 3-15

正富宏之 ほか 2009 2007-2008年冬の北海道におけるタンチョウ個体数 阿寒国際ツルセンター紀要 8: 3-17

正富宏之 ほか 2010 北海道で2008-2009年冬に記録したタンチョウ個体数 阿寒国際ツルセンター紀要 9: 3-16

正富宏之 ほか 2012 (1) 北海道における2009-10年冬のタンチョウ個体数 阿寒国際ツルセンター紀要 10: 3-17

正富宏之 ほか 2012 (2) 2011年1月の北海道におけるタンチョウ個体数センサス 阿寒国際ツルセンター紀要 10: 47-61

正富宏之 ほか 2014 2012年厳冬期の北海道に生息するタンチョウ個体数 阿寒国際ツルセンター紀要 11: 3-18

正富宏之 ほか 2015 2013年厳冬期における北海道のタンチョウ個体数 阿寒国際ツルセンター紀要 12: 3-20

Momose,K., Masatomi,H. 1988 Number of the Tancho wintering in Hokkaido, Japan, in 1986-87

タンチョウ保護研究グループ 2014 2013年度活動報告 Tancho 22

タンチョウ保護研究グループ 2015 2014年度活動報告 Tancho 25

NPO法人タンチョウ保護研究グループ・釧路市動物園 印刷中 2015-2016年の冬期における北海道のタンチョウ個体数 阿

タンチョウ保護研究グループ 2017 2016年度カウント調査 Tancho 32

タンチョウ保護研究グループ 2018 タンチョウ保護研究グループの総数調査をいかにするために Tancho 34

- \* 総数には年齢不詳の65羽が含まれる
- \* 総数には年齢不詳の個体が含まれる
- \* 総数には年齢不詳の個体が含まれる
- \* 総数には年齢不詳の個体が含まれる

Ⅴ(1980-82年度)の結果に基づく  
の最大数を採用した)  
査結果

re research unit in eastern Asia.

102

-26

寒国際ツルセンター紀要